

# たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容  
 2面…教育委員会の教育目標／絶対やめよう！ネットいじめ  
 3面…立川市立中学校職場体験活動／小学校の情緒障害等通級指導学級は、平成28年度から順次「特別支援教室」へ  
 4面…学校情報メールに登録を／戦後70周年事業を実施しています  
 編集・発行／立川市教育委員会  
 〒190-8666 立川市泉町1156-9  
 ☎042(523)2111(市役所代表)  
 立川市ホームページ  
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>

6.10  
 第27号  
 平成27年(2015年)  
 年3回発行

たっちの発行は年3回です。次号の発行は平成27年11月10日です。

## ルールを作って依存を防ごう！



文部科学省：「ちょっと待って！ケータイ&スマホ新聞」(小・中学生版)より抜粋

## ネット依存 注意報!!

## 気を付けましょう! 子どものインターネットの使い方

平成26年11月の内閣府のデータによると小学生の約53%、中学生の約79%がスマートフォンやパソコン等の機器でインターネットを利用しています。また資料1から分かるようにスマートフォンの急速な普及により、インターネット利用時間は増加傾向にあり、親の目の届かないところでインターネットを利用する環境が広がっています。

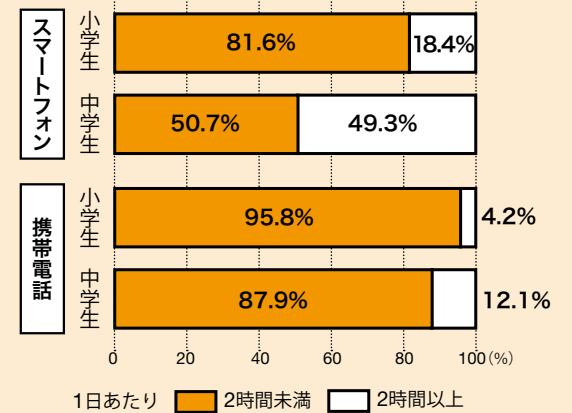
こうした中、スマートフォンを持つ子どもの保護者が、不安に感じていることをまとめたデータが資料2になります。「スマホをやめようと思ってもやめられない」いわゆるスマホ依存が不安の第1位となっています。資料3はフィルタリングサービス加入の有無の割合です。子どものスマホ依存やSNS利用時のトラブル等を不安視する一方、その対策が十分になされていないことが分かります。また資料4は子どもの実態と保護者の認識とのギャップを表しています。家庭でルールを決めてもこうした親子間の認識の差が少なからずあるようです。

このような中、各学校では保護者、地域と連携し

て正しいインターネットの使い方を指導していきますので、ご家庭でもお子様と話し合い、ルールづくりやフィルタリングサービスの活用等、対策をぜひご検討ください。

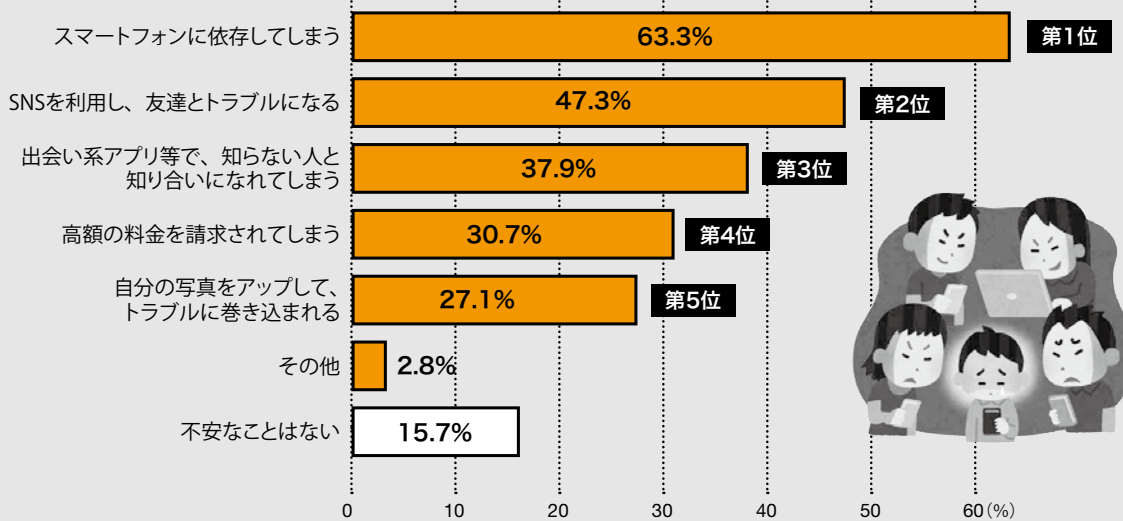
※2面下段「絶対やめよう！ネットいじめ」の記事も合わせてご参照ください。

### 資料1 スマートフォンと携帯電話のインターネット利用時間の比較



「平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果」(内閣府)

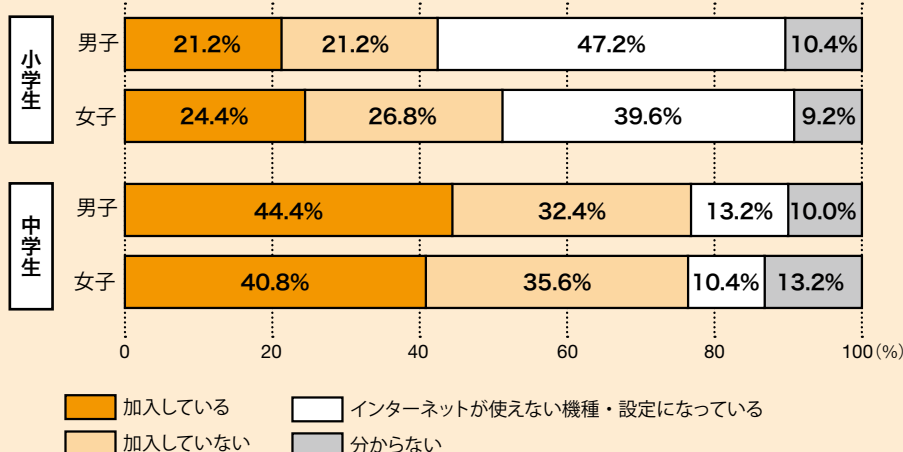
### 資料2 スマートフォンを持たせるに当たり不安なこと(保護者アンケート)



「平成26年度家庭における青少年の携帯電話・スマートフォン等の利用等に関する調査報告書」(東京都青少年・治安対策本部)

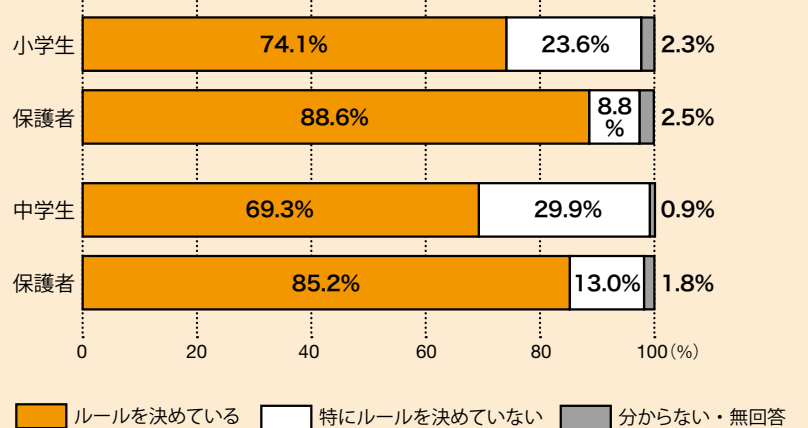
### 資料3 フィルタリングサービスの利用率データ

フィルタリングサービス…有害サイトへのアクセスを制限するサービス



「平成26年度家庭における青少年の携帯電話・スマートフォン等の利用等に関する調査報告書」(東京都青少年・治安対策本部)

### 資料4 子どもの実態と保護者の認識とのギャップ



「平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査結果」(内閣府)